



Shell Ocean Discovery XPRIZE 「Round1 技術評価試験」 Team KUROSHIO 実施日時・場所等の決定について

2017年12月20日

国立研究開発法人海洋研究開発機構
国立大学法人東京大学
国立大学法人九州工業大学
国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所
三井造船株式会社
日本海洋事業株式会社
株式会社 KDDI 総合研究所
ヤマハ発動機株式会社

国立研究開発法人海洋研究開発機構、国立大学法人東京大学・生産技術研究所、国立大学法人九州工業大学、国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所、三井造船株式会社、日本海洋事業株式会社、株式会社 KDDI 総合研究所及びヤマハ発動機株式会社からなる「Team KUROSHIO」は、海中ロボット等を用いて、超広域高速海底マッピングの実現を目標とする海底探査技術の世界コンペティション「Shell Ocean Discovery XPRIZE（以下、XPRIZE という）」に挑戦しています(2017年2月17日既報)。

この度、Round1 の実施に大幅な変更がありましたことお知らせします。

1. 背景

当初、XPRIZE では、Round1、Round2(以下参照) という2つの実海域での競技が予定されていました。

○Round1

水深 2,000m で 16 時間以内に最低 100km² 以上の海底マップ構築、海底ターゲットの写真撮影 (5 枚)

○Round2

水深 4,000m で 24 時間以内に最低 250km² 以上の海底マップ構築、海底ターゲットの写真撮影 (10 枚)

しかし、2017年夏期に、Round1 開催予定地であったプエルトリコを大型ハリケーンが直撃し、現地に甚大な被害を与えました。この事態を受け、XPRIZE 事務局では、「Round1 をプエルトリコでは開催しない」等、Round1 の実施方法を大幅に変更するという決定を下しました。

※XPRIZE 事務局より 11 月 10 日にリリース済

<https://oceandiscovery.xprize.org/press-release/ocean-discovery-xprize-announces-updates-round-1-testing>

2. 変更概要

	変更前	変更後
開催時期	2017年9月～11月	2017年11月～2018年2月
開催地	プエルトリコ	審判団が各チームを訪問
実施事項	①水深 2,000m で 16 時間以内に 最低 100km ² 以上の海底マップ構築 ②海底ターゲットの写真撮影 (5 枚)	海底探査に必要な 11 項目の 技術について審判団が評価
Round1 結果発表時期	2018年2月	2018年4月
Round2 進出チーム数	最大 10 チーム	制限なし
Round2 開催時期 及び結果発表時期	開催時期:2018年9月 結果発表時期:2018年12月	開催時期:2018年10月 結果発表時期:2018年12月

なお、Round2 の実施事項（実海域競技①深海 4,000m で 24 時間以内に最低 250 km² 以上の海底マップ構築、②海底ターゲットの写真撮影（10 枚））は変更ありません。

3. Team KUROSHIO の今後の予定

Team KUROSHIO の「Round1 技術評価試験」の実施期間・実施場所等は、XPRIZE 事務局との協議の結果、下記の要領で実施することが決定となりましたので、お知らせいたします。

実施予定日	2018年1月28日（日）～1月31日（水）
実施場所	国立大学法人東京大学・生産技術研究所 水中ロボット試験水槽 (東京都目黒区駒場 4-6-1) ※一部試験は、国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所 海上技術安全 研究所でも実施の可能性あります。
試験項目 (11 項目)	①自律性、②衝突回避、③データ回収、④潜航能力、⑤持久性、⑥画像撮影、 ⑦マッピング解像度、⑧ナビゲーション、⑨耐航性、⑩サイズおよび重量、⑪スピード

※試験は非公開です。

当初の予定より大幅に変更となってしまいましたが、Team KUROSHIO では万全の状態です。「Round1 技術評価試験」を実施、Round2 へと進出することを当面の目標とし、全力で準備等に臨む所存です。今後とも Team KUROSHIO へのご声援の程、何卒よろしくお願い申し上げます。

お問合せ先：

Team KUROSHIO 広報担当

電話: 046-867-9250

E-mail: kuroshiopr(at)jamstec.go.jp